

ご視聴の皆さまへ

- 配信動画および資料の著作権は、横浜市リハビリテーション事業団が保有します。
- 動画および資料の無断転載、複製、転用、販売等の二次利用は、固く禁じます。
- この配信動画は、当センター利用者の保護者の方のみ視聴可能です。
- 第三者に動画および付属資料の URL を拡散することはお控えください。



どうがはいしん および しりょうのちょさくけん は、よこはましりはびりてーしょんじぎょうだん が ほゆうします。

どうが および しりょうのむだんてんさい、ふくせい、てんよう、はんばい など の にじりよう は、かたくきんじます。

このはいしんどうがは、とうせんたー りようしゃ の ほごしゃ の かた のみ しちょうかのうです。

だいさんしゃ に どうが および ふぞくしりょう の URL(ゆーあーるえる) を かくさんすること は おひかえください。

基礎講座
「療育ってなあに！？」
①幼児期の子育てで大切に思うこと

横浜市西部地域療育センター
保育士



きそこうざ「「りょういく」ってなあに？」

1ぶ「ようじき の こそだて で たいせつ に おもうこと」

せいぶちいきりょういくせんたー ほいくし が おはなしをします。

療育とは…

個々の発達の状態や障害特性に応じて

社会生活の適応に向けて支援すること

～子どもの「特性」を

変えることではない～

まず はじめに、「リょういく」とは 为什么呢。

「リょういく」とは おこさんひとりひとりの はったつ の じょうたい や しょうがい の とくせい におうじて、しゃかいせい かつ が すごし や すくなる し えん の ことです。

おこさん が うまれ も っている とくせい を かえる こと では ありません。

凸凹のあるお子さんによくみられる「特性」

- 耳よりも目 
- 人よりも物・活動
- 情報の整理が苦手
- 過去を覚えるのは得意、
未来を予測するのは苦手
- 興味のツボがユニークで狭い
- 感情のコントロールが困難
- 感覚のアンバランスさ

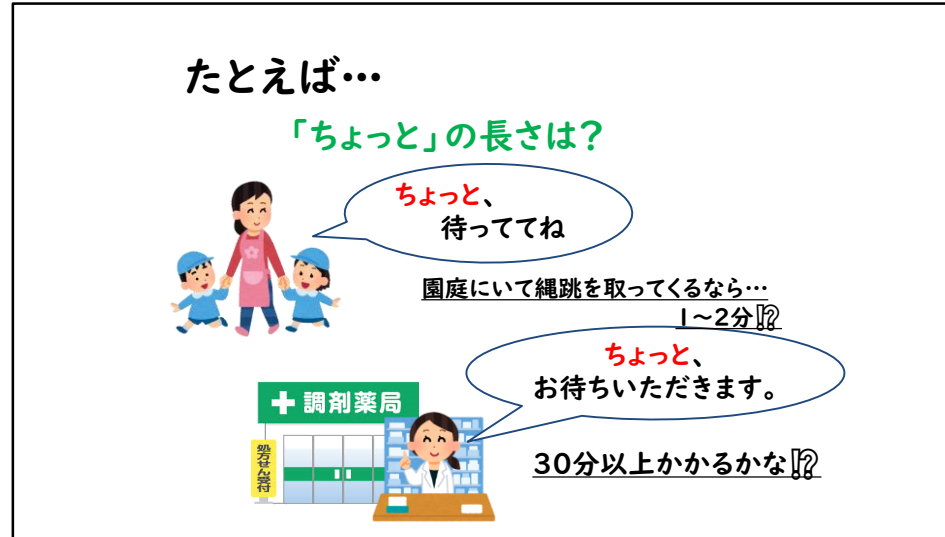
抽象的な物事の
理解が苦手

おこさんのとくせいとはどのようなことでしょうか。

でこぼこのあるおこさんはおおくのおこさんとかがうみかたやかんじかたをしているとおもわれます。

「みみよりもめ」、「ひとよりも・かつどう」、「じょうほうのせいりがにがて」とありますが、

わたしたちがちょっかんではんだんしている、ちゅうしょうてきなものごとのりかいがむずかしく、ぐたいてきなことがわかりやすいといったとくせいがあります。



たとえば「ちょっと」のながさってどのくらいでしょうか？

ようちえんのえんていでせんせいが「ちょっとまって」といってなわとびをとりにいったとします。

そのときの「ちょっと」はどのくらいでしょうか？

きっと1ぶんから2ぶん、3ぶんたってしまうと、みんなそわそわしてしまうかもしれませんね。

でも、やっきよくのうけつけで「きょうはちょっとおまちいただきます」といわれたときに、1ぶん、2ぶんとおもうでしょうか？

やっきよくでの「ちょっと」は30ぶんはかかるかな～とかくごをきめるのではないかとおもいます。

このように「ちょっと」というながさになんぶんというきまりはありませんが、

おおくのひとはそのときどきのじょうきょうでちよっかんではんだんしているのでおおきくこまることはありません。

特性を持っている方は…

療育の場でも行うことは
直感で判断することは難しい

療育



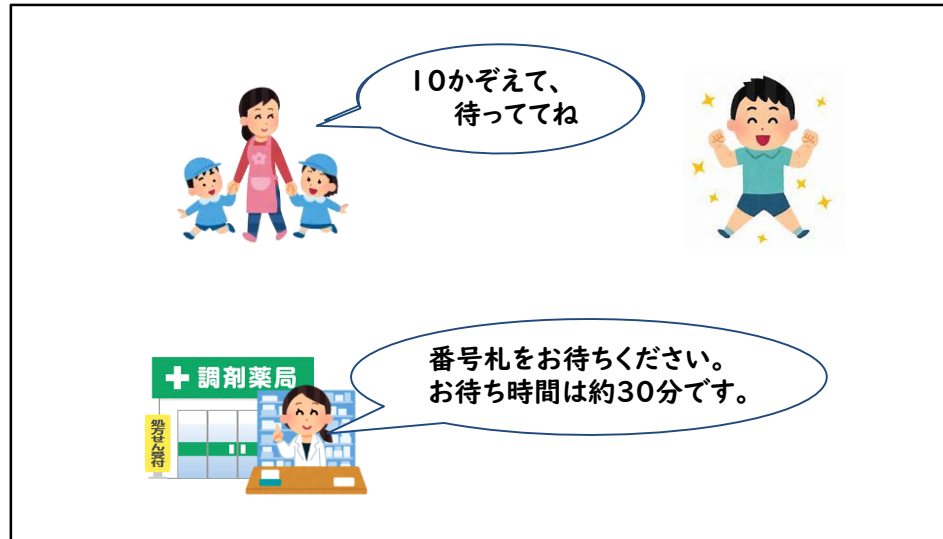
でも、とくせい を もっているかた は このように じょうきょう に おうじて ちょっかん で はんだんすること が むずかしいようです。

そのため せいかつじょう、こまってしまうこと が あります。

そこで、「りょういく」のかんがえかた が とうじょうします。

りょういくでは、ちょっかん で はんだんできるようにすること は できないのですが、

せいかつじょう、こまらないようにすること は できるかもしれません。



たとえば、ようちえんのせんせいが「ちょっとまっててね」ではなく「10かぞえてまってね」とぐたいてきにまつじかんのながさをおこさんにわかるようにつたえたとします。

このようにまつじかんをぐたいてきにしめしてもらえれば、みんなといっしょにまつことはできるとおもいます。

また、さいきんのやっきよくではながいじかんまつときはばんごうふだをわたされたり、まちじかんをぐたいてきにおしえてくれたりしますね。

こうしてちゅうしょうてきなことをぐたいかしてもらえるととくせいをもつかたでもいらいらしないでまつことができるのです。

なんのためにするの？ 

子どもは「育つ」ということ…

「育ちやすさ」は
子どもによってさまざま…

育ちのペースや育つ道筋もさまざま…

では、なんのために「リょういく」をするのか…ということですが、それは おこさん は「そだつちから」をもっているからです。

ひとりひとりの そだちやすさも そだちのペース も みちすじもちがいます。

ですので、ひとりひとりに あわせた かかわり、「リょういく」が ひつよう だとかがえます。

植物の育ちを例に考えてみると…



ちょっとしよくぶつのそだちをれいにかんがえてみましょう。
ここに3つのおはなのたねがあります。

植物の育て方を調べてみたら…

< ● の育て方 >

- ①日当たりの良い場所に種をまきましょう。
- ②水は、1日1回たっぷりあげましょう。

< ∴ の育て方 >

- ①植木鉢に種をまき室内に置きましょう。
- ②水は、土が乾いたらあげましょう。

< ▲ の育て方 >

- ①植木鉢に種をまき室内に置きましょう。
- ②水は、毎日土が湿る程度あげましょう。
- ③昼間は日当たりの良い場所へ出しましょう。

まず、あかいたねですが、このたねはひあたりのよいばしょをこのみ、おみずもまいにちたっぷりひつようです。
つぎに、ちいさいたねは、おへやのなかをこのみ、おみずはあまりひつようありません。
そして、さんかくのたねはおへやのなかでひあたりのよいところをこのみ、おみずはほどほどに…といったところで
しょうか。

それぞれの種に適した環境で 育ててみたら…



- *種の種類によって、必要な環境は違います。
- *その種に合う環境を用意してあげると
すてきな花を咲かせます。
- *種自体の素質を変えることはできません…

たねによって、ひつようなかんきょうはずいぶんちがいがありますね。
でも、そのたねにあったそだてかたをすればきれいなおはながさきます。
さんかくのたねはちょっとてまがかかりそうですが、こちらのつごうにあわせてそだってくれることはないですので、
ひつようなそだてかたをしないときれいなおはなはさきません。

子育ては植物のように
いけないけれど…



子どもは「育つ」ということ…

「育ちやすさ」は
子どもによってさまざま…

育ちのペースや育つ道筋もさまざま…

こそだて は、おはな のように は いかないかもしれません。
いまは、SNS(えすえぬえす) でなんでもすぐにしらべることができますので、
いくじしょにかかれているいっぱんてきなはったつだんかいとくらべてあせりを感じることもおおいとおもいます。
でも、おこさんの そだち はそれぞれです。ペーす もみちすじ もそれぞれです。
みんな「そだつちから」はもっていますので、おこさん のとくせいにあわせたこそだてを かんがえていきましょう。

大切なことは… 

自分の子どものことを知ること

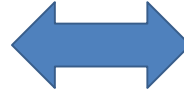
どんなことが「得意」で、
どんなことが「苦手」なのか…
どんなことを考え、どう感じているのか…
なにがわかって、なにがわからないのか…

子どもの特性にあった
働きかけをすること

たいせつなことは、まずはおこさんのとくせいをりかいすることです。
どんなことがとくいでどんなことがにがてなのか…どんなことがわかっていてどんなことがわかっていないのか。
そうしたおこさんのとくせいをりかいしたうえでひつようなはたらきかけをしていくことがたいせつであるとかんがえます。

感情面は行動に影響します…

ポジティブな感情 ↔ ネガティブな感情



さまざまな活動に対する
意欲になり、正のエネルギー
として後押ししてくれます。



さまざまな活動に取り組む
ブレーキとなり、
負のエネルギーとなります。

また、かんじょうめんはこうどうにえいきょうします。

ぼじていぶなかんじょうはさまざまなかつどうにたいするいよくになって「やってみよう」とせなかをおしてくれるちからになります。

はんたいにねがていぶなかんじょうはさまざまなかつどうのぶれーきとなって「やりたくない」といったこうどうにつながりやすいとかんがえます。

子どもたちの「わかった!」 「できた!」「楽しい!」を 大切にすること…

子どもたちがどんなことを考え、
どう感じているのかを知ること。
そして、ポジティブな感情を持ち生活
できるよう環境を整えることで、主体的
に行動する力や自己肯定感の土台が
育つと考えています。



ですので、わたしたちはこどもたちの「わかった」「できた」「たのしい」をたいせつにしたいとかがえます。
そのためには、こどもたちがどんなことをかがえ、どのようにかんじているのかをしること。
そして、ぽじていぶなかんじょうをもってせいかつできるようにかんきょうをととのえることで、
しゅたいてきにこうどうするちからやじここうていかんがそだつとかがえています。

療育の目標は… 

特性を活かしながら
社会参加できる。

その子らしい楽しい毎日が
送れるようになる。

りょういくのもくひょうは、このとくせいをいかしながらしゃかいさんかができること。
そして、そのこらしいたのしいまいにちがおくれるようになることとかがえています。
ようじきのいまは、おこさんのいろいろなすがたをいっしょにかくにんしながらあせらずにこそだてができたらいいですね。
これで「りょういくってなあに？ 1ぶ～ようじきのこそだてでたいせつにおもうこと～」をおわります。
2ぶでは「こどもへのかわりかた」について、ひびのせいかつばめんの「おかたづけ」とおしておはなしします。ぜひごらんください。

基礎講座

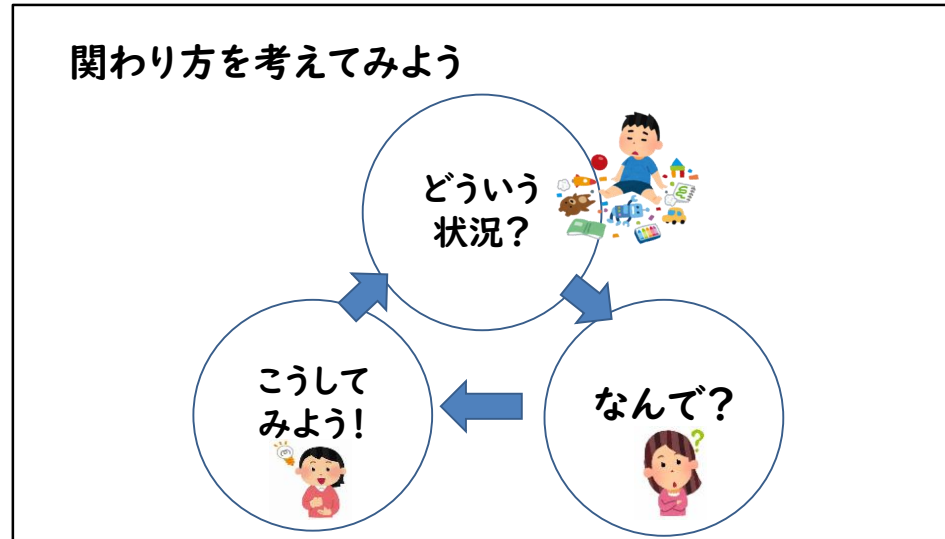
「療育ってなあに！？」

②子どもへの関わり方 ～お片付けを通して～

横浜市西部地域療育センター
保育士



きそこうざ「りょういくってなあに？！」 2ぶ「こどもへのかかわりかた～おかたづけをとおして～」
ほいくしがおはなしをします



1ぶでは「りょういくとは?」「ようじきのこそだてでだいじにしていること」についておはなしました。

2ぶでは、こどもへのかかわりかたについて、にちじょうせいかつの「おかたづけ」のばめんをれいにぐたいてきにおはなします。

はじめに、わたしたちがこどもたちにかかわるときにたいせつにしているかんがえかたをおはなしします

にちじょうせいかつのなかでこどもたちはいろいろなすがたをみせてくれます。

まずは、「どういふじょうきょうなのか」「こどものこうどう」をみること。

いろいろなことがおこるのであわててしまいがちですが、できるだけれいせいにいっぽひいてじょうきょうがみれるとよいとおもいます。

それから「なんで?」というしてんで「そのじょうきょうやこどものこうどうのりゆう」をかんがえます。

そして、そのりゆうにあわせて「こうしてみよう」とかかわりかたをかんがえ、じっさいにかかわります。

「どういふじょうきょう?」「なんで?」「こうしてみよう!」という3つのぽいんとはひびのせいかつのどのばめんにおいてもだいじなぽいんになるとおもいます。

ここから、ひびのせいかつのなかでの「おかたづけ」のばめんをれいに「こどもへのかかわりかた」を3つのぽいんとにそってみていきましょう。

「お片付けができない」
「切り替えができない」…



ひびのせいかつのなかで、
あそびをおわらせて、ごはんにしたいのだけれど、なかなかあそびからきりかわれないことや
おもちゃのおかたづけをつたえても、なかなかやってもらえない・・
というごそだんをうけることがあります。

このようなとき、どのようにかんがえればよいのか
そのりゆうとたいおうについてかんがえていきます

どんな状況ですか？

- ◇何度声をかけても、片付けない
- ◇今やっていることがやめられない
- ◇気持ちをコントロールできない
- ◇片づけることがめんどくさい…と言う
などなど

おこさんがおかたづけや、あそびからのきりかえがむずかしいときは
どのようなしょうきょうなのでしょう。

そのしょうきょうについていっしょにかんがえてみたいとおもいます。

- ◇なんども「おかたづけしてね」とこえをかけても、かたづけられない
- ◇いまやっているあそびが、なかなかやめられない
- ◇あそびたいきもちとおわりにしなければならない…というきもちのこんとろーるがむずかしい
- ◇かたづけることが「めんどくさい…」 など、

いまやっていることからの、きりかえがむずかしいりゆうは、いくつかかんがえられます。

なんで、できないのかな？
どうしたらいいのかな？



このようなじょうきょうのなかで・・・

なんで、できないのか？

どうしたらいいのか？

とかんじていらっしゃるかたもおおいとおもいます。

じつは、そのじょうきょうやりゆうによって、おこさんへのかかわりかたはことなってきます。

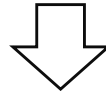
それでは

それぞれのりゆうについて、ひとつずつかんがえてみましょう。

どうしたらいいの？ その1？



◇何度声をかけても、片づけない



その理由を
考えよう！

“お片付け”や“終わり”という意味が
分からないのかもしれません。

どうしたらいいの？ その1

「なんどもおかたづけしてね！」

とこえかけをしても、かたづけられない、そのりゆうについて、かんがえてみましょう。

もしかすると、「おあそびはおしまい。おかたづけしてね」のこえがけのいみや
つたえられているいとがわからないのかもしれません。

このようにつたえているいとがおこさんにうまくつたわりがたいときの たいおうのぽいんととしては

「おもちゃをかたづけしてね」と、ことばがけだけで、つたえようとするのではなく、
めでみて「かたづけをする」というじょうきょうがわかるようにしめすことがひつようです

対応方法・かかわり方のポイント①

箱に出てくると
『終わり』が分かる！

見せる



箱におもちゃを入れる
“動作”が『終わり』
を意味する

終わら
せる

◇お片づけボックス

たとえば・・・

「おかたづけBOX」という、なにをいれてもよい！というはこをよういすることで、
このはこがでてきたら、「おわり」ということがりかいできたり
はこに“いれる”というどうさが、「あそびのおわり」をつたえるいみにしていきます

つまりおこさんにこえかけをするとどうじに、なにをすればよいのか・・・ということ「はこでみせる」というほうほうや
はこにおもちゃを「いれる」というどうさで、「おわり」をつたえる。というたいおうがかんがえられます。

対応方法・かかわり方のポイント②

◇写真や絵カードなどで物の位置を決める



2つめのぽいんとは、おもちゃのかたづけのばしょをきめて、かたづけがしやすいようにつたえるほうほうです。

しゃしんにもあるように、
たなやかごをつかって、どこにかたづければよいのかをしめし、
さらにおもちゃのしょざいを、しゃしんやえかーどをはりつけることで、
わかりやすくつたえることができ、みためもすっきりして、きもちよくおかたづけができるようにつたえていきます。
おしまいのはこやだな・かごなどをしようすることで、
かたづけのいみやいとを、こえかけとあわせて
めからもじょうほうとしてつたえることができ、
「かたづけをする」というどうさや
「あそびがおわりになる」といういみをつたえられることができます。

どうしたらいいの？ その2 ?



- ◇気持ちをコントロールできない
- ◇今やっていることがやめられない



その理由を
考えよう！

- ◇次のやることが分からず
不安に思っているのかも？
- ◇時間の流れに気付きにくいのかも？

つぎにどうしたらいいの その2です

おかたづけをしなければならない……ということはわかってはいるけれど……

◇なかなかいまやっているあそびが、やめられない

◇あそびたいきもちをコントロールできず、あそびがやめられない。

というについでりゆうをかんがえてみましょう。

そのりゆうとしてかんがえられることは

あそびをおわらせたあと、つぎになにをやるのかがわからず、ふあんにおもっているのかもしれない。

またじかんのながれにきづかず、とつぜんおわりをつたえられてこんわくしているのかもしれない。

対応方法・関わり方のポイント①



見通しが持てる関わりをしましょう。

◇見通しが持ちやすい伝え方

お片付けしたら
ごはんだよ



10数えたら
おしまいだよ



このようなじょうきょうには、どのようなたいおうほうほうがかんがえられるでしょう。

ぼいんとは

いつあそびがおわるのか「みとおしがもちやすいつたえかた」をすることです。

たとえば・・・

「おかたづけをしたら、ごはんをたべようね」とつぎになにをするのかを、ぐたいてきにつたえたり、

「10かぞえたらおしまいね」と、どのくらいでおわりになるのかをつたえるなど、

おわりのみとおしをぐたいてきにつたえることで、あんしんしておわらせられるようなたいおうのくふうがあるとよいですね。

対応方法・関わり方のポイント②💡

見通しが持てる関わりをしましょう。

◇スケジュールやタイマー・時計の活用



ふたつめのほいんとは
「“いつまであそべるのか”」という、じかんのけいかを
みえるかたちでつたえるほうほうです。

たとえば・・・

たいまーをつかうと、のこりのじかんがすうじでかうんとされ、たいまーで「おわり」をしらせてくれます

さいきんはおわりをしらせてくれるだけでなく、「おわりまでのじかんのりょう」をめでみてわかるかたちでつたえてくれるたいまーもあるようです。

とけいがよめないおこさんいらっしやるとおもいますが、すうじがだいすきなおこさんはいます。

おうちにあるとけいとおもちゃのとけいをつかって、はりのさすすうじのいちをあわせることで、おわりのじかんをしらせます。

さいごにすけじゅーるです。

1にちのすごしかたをえかーどやしゃしんなどをつかって、1にちのながれをみてかくにんすることで、

つぎになにをするのかがわかり、よそくできることできりかえもしやすく、つぎのこうどうにうつりやすいじょうきょうをつくりま
す。

このように、「みえないじかんのけいかやながれをみえるかたち」できょうゆうすることによって、

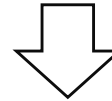
おわりのじかんをしろことができ、

あんしんしてあそんでいられたり、おわりがよそくでることで、きりかえもすむーずにおこなうことができるようになります。

どうしたらいいの？ その3 ?



◇片付けることがめんどくさい…と言う



その理由を
考えよう！

◇「片づける」ことは誰でも好きではない
◇片づける量が多すぎる？

どうしたらいいの その3です

だれでもおかたづけは、なるべくだったら、やりたくないこと。
そしてめんどうなことなので、すすんでとりぐみくむのも、むずかしいこうどうです。

ではなぜ、めんどうだとかんじるのでしょうか。

そのりゆうは

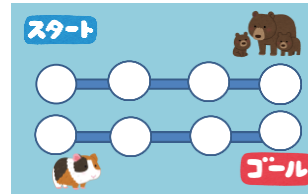
かたづけはそもそもきょうみをもてるかつどうではないため、すきなかつどうにはなりにくいことや、
かたづけるぶんりょうも、おいとんざり…などど、
かたづけるどうきにおおきえいきょうしてきたりしますね。

対応方法・関わり方のポイント



片付けにモチベーションを持たせましょう。

◇「ごほうび」を上手につかう



がんばった
ね！



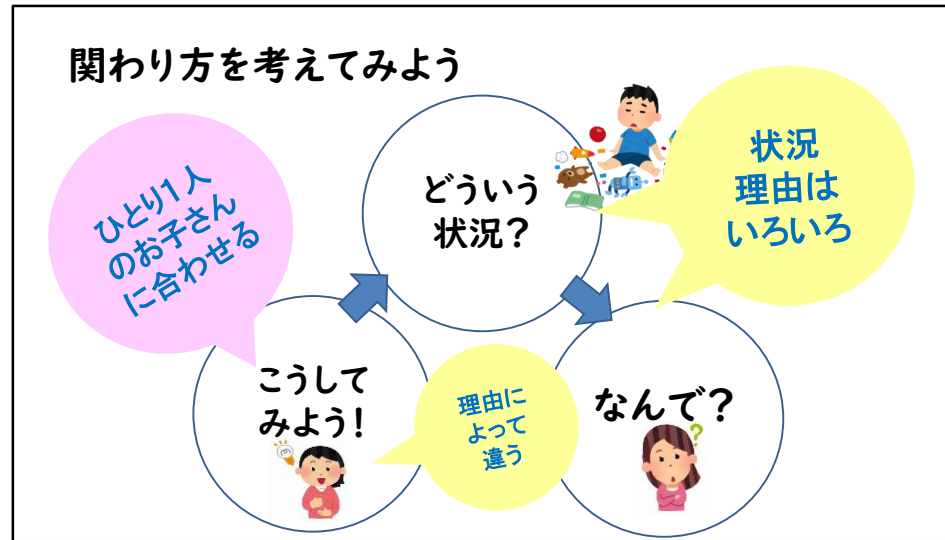
このようなじょうきょうに、どのようなたいおうほうほうがかんがえられるでしょう。

おかたづけしたくなるようなモチベーションを、おこさんにもってもらうことです。
たとえば、たくさんかたづけるものがあるばあいは、ほごしゃのかたといっしょにとりくんでもらい、『おかあさんはでんしゃのかたづけがかり。』『○○くんはじどうしゃのおかたづけがかりでおねがいします！』とやくわりぶんたんをしていっしょにとりくむことで、すこしでもたのしくおかたづけにとりくむほうほうです。

ど～してもやりたくないおこさんには、さいごの1こをはこにいれてもらうのもよいでしょう。

モチベーションをあげるために、ごほうびカードなどをつかって、がんばっているこうどうをめにみえるかたちでしめすことで、ぼいんとがたまつた～なんて、たっせいかんがもてるようくふうすると、やりたい！といういよくがあげられるかもしれません。

さいごに、おかたづけをがんばったら、がんばったこうどうをしっかりとほめてあげて、おかたづけができたことをじしんにつなげて
じかいもがんばろう！というおもいにつなげていくこともたいせつなことです。



さいごに、はじめにおはなししたすらいどのふくしゅうです。

おこさんへのかかわりかたをかんがえるときには

「どういふじょうきょう?」「なんで?」「こうしてみよう!」の3つのぽいんとでおこさんへのかかわりかたをかんがえていくこと
じょうきょうやりゆうはいろいろあり、かかわりかたは「りゆうによってちがう」、つまり「ひとりひとりのおこさんにあわせる」と
いうことが

おこさんへかかわるときにたいせつなかんがえかたになります。

これからのこといろいろ…

どうぞよろしくお願いします



いろいろなおはなしをしましたが

おこさんとのひびのせいかつ、いろいろなことがおこるとおもいます。

おこさんもねんれいてきにちいさかったり、けいけんもまだまだすくないため

ときにはわたしたちおとながそうぞうしないようなびっくりするようなこうどうがみられることもあります。

おかあさんやおとうさんなど、まわりのおとながいろいろくふうしてかかわってもうまいかないこともあるかもしれません。

せいぶちいきりょういくせんたーには

おいしゃさんやそーしゃるわーかー

しんりのせんせいやほいくしどういんなど

「おこさんのことをいっしょにかんがえる」しょくいんがいます。

こまっていること、ふあんなことなど、ぜひそうだんしていただけたらとおもいます。

おかあさんがたのおはなしをおうかがいしながら、いろいろなことをいっしょにかんがえていきたいとおもいます。

どうぞよろしくおねがいします。